夏は大関復帰足固め場所30歳初の2ケタ白星へ

高砂部屋新聞
TAKASAGO SHINBUN

日刊スポーツ新聞社
東京都中央区築地3の5の10
〒104-8055 電話 03(5550)-6888
©日刊スポーツ新聞社 2024

2024年（令和6年）4月30日 火曜日 赤口 第19号

タカサゴ

高砂部屋2枚看板揃って9勝6敗

高砂部屋の2枚看板が、そろって9勝6敗の好成績を収めた。春場所で西前頭筆頭だった朝乃山は、30歳として迎えた最初の場所を好発進。3年ぶりの三役返り咲きを確実とした夏場所（5月12日初日、東京・両国国技館）は、目標とする大関再昇進の起点となる2桁白星を目指す。春場所で東十両8枚目だった朝紅龍（25）は、ご当所大阪で初日から8連勝。十両4場所目で初のストレート勝ち越しを飾った。それでも後半失速しただけに、夏場所は15日間全力疾走を誓った。

前日対戦予感「いざ決まったらものすごい緊張した」

「土俵に上がったら目の前の相手との一番に集中した。自分の相撲を信じ力を出し切った」

注目の一番 14日目V阻止

尊富士に貫録

14日目、朝乃山は尊富士を寄り切りで破り、尊富士の優勝を千秋楽に持ち越しさせた（丸写真も）

朝乃山三役返り咲へ

それぞれ課題と収穫の春経ていざ!!両国夏の陣

緊張から気合へ

日本中が注目する一番に指名されたことが、朝乃山の実力、評価の高さの証明だった。14日目、勝てば110年ぶりの新入幕優勝が決まる尊富士の相手は、まだ対戦していない大関、三役がいながら朝乃山に決まった。13日目の全取組後、審判部の会議で決まった割を知った朝乃山は「予感はしていた。でも、いざ決まったら、前日からものすごい緊張した」と、振り返った。「110年ぶり…。負けたら後々まで映像で流れてしまう。それだけは避けたかった」。緊張が次第に気合へと変わっていった。

注目の立ち合いは、相手が鋭く踏み込んできたが、すぐに右をねじ込んで得意の右四つに組み止めた。左は抱え、まわしにこだわらず、じりじりと前に出続けて寄り切り。場内に歓声とため息が起きる中、朝乃山は大きく息を吐いてうなずいた。「土俵に上がったら目の前の相手との一番に集中した。自分の相撲を信じて力を出し切った」。優勝の行方を、千秋楽まで持ち越しにさせる完勝だった。

千秋楽は悔いが

ただ千秋楽は悔いが残った。けんか四つの関脇若元春に、我慢比べの差し手争いで主導権を許した。さらに左の下手も切られ、最後は投げ捨てられるように寄り切られた。朝乃山は場所後に「もう1番勝って2桁に乗せたかった。『14日目で燃え尽きた』と言われても仕方ない内容」と、唇をかみながら振り返った。

春場所は課題と収穫、どちらも多かった。3日目の横綱照ノ富士、5日目の大関豊昇龍と、ともに過去全敗の相手に敗れた。特に豊昇龍戦は、自身が攻め込んだ推進力を利用されて、右からの投げで敗れる従来と全く同じパターンの黒星。「何回も同じ負け方をしている。そこは自分のダメなところ。アホかバカと言ってください」と、悔しさが募りに募る負け方だった。

随所で手応え

一方で2日目は新大関の琴ノ若に初黒星をつけ、7日目には苦手の関脇大栄翔から3年ぶりに勝った。随所で来場所につながる白星を挙げた。その来場所は3年ぶりに三役返り咲きが確実。「毎場所『2桁白星が目標』と言っているけど、来場所は特にその意識を持って、久しぶりに達成したい」。昨年夏場所以来となる6場所ぶりの2桁白星を三役で飾れば、大関再昇進目安の「三役で3場所33勝以上」の起点となる。5年前には初優勝も飾った夏場所。3月1日の誕生日で30代となってから、最初の三役場所で、再び2桁白星と優勝争いを目指していく。

朝紅龍ストレート給金

地元大阪躍動8連勝 内容右肩上がりも後半失速猛省

十両昇進後は初

地元大阪で朝紅龍が躍動した。初日から8連勝で、関取としては初のストレート勝ち越し。4日目の千代翔馬戦は、立ち合いから左のど輪で相手の上体を起こすと、右を差して体を投げ出して寄り切り。5日目の英乃海戦は、随所で出し投げを打ちながら崩し、相手に十分な体勢を許さず押し出した。6日目の白鷹山戦は引きやいなしは一切使わず、力比べの押し合いで土俵際に追いやると、右ハズで体勢を崩した相手の背後を取って送り出し。内容も右肩上がりという良い流れで、好スタートを切った。

7日目の天空海戦は、立ち合いで当たって前のめりだった相手を、さかさず突き落とした。体も反応良く動き、絶好調だった。8日目は、日体大時代の後輩で楽しみにしていた白熊戦だったが、相手が休場し、不戦勝で無傷の8連勝を達成した。ただ、その後の7日間は1勝6敗。場所後に朝紅龍は「目標にしていた勝ち越しを決めて、どこか集中力が欠けてしまった。もったいなかった」と、後半戦の失速に唇をかんだ。

転機は初黒星を喫した9日目の一戦だった。「中途半端な立ち合いをしてしまった」と、やや左に動いただけで、上手を取るには至らず、防戦一方で寄り切られた。「後半戦に疲れが出てしまうのが、十両に上がってからの課題」。体重が減るなどの明確な変化はないだけに、体力だけでなく「メンタル面でもスタミナをつけないと」と、集中力の持続を課題に挙げた。

ただ、1場所ごとに自信はついている。特に今年に入り、日体大の後輩で幕下時代に2度勝っている前頭大の里が、2場所連続幕内で優勝争い。「一緒にやってきた後輩の活躍は刺激になる。『自分も』という気持ちにさせてくれる」。新入幕が近づいてきた実感はあるが「まずは自分の相撲を取り切る。そうすれば結果はついてくる」と力説。1歩ずつ、自分のペースで番付の階段を上っていく。

6日目、白鷹山（右）を送り出しで破る朝紅龍

MINORI HOLDINGS
みのりホールディングス株式会社
全力サポート
食を通して気持ちを
届けたい、繋げたい。
みのりホールディングスグループ
酒類販売会社の株式会社 河内屋ジェノス
酒類専門物流会社フィット株式会社
酒類販売業システム会社 株式会社 アール・エヌ・エス
東京都墨田区横網1-6-1 国際ファッションセンタービル8階

[人と人]
物づくりの原点は人づくり
製鉄設備の総合メンテナンス
鋼板建材 加工・販売
プラント 建設・製作
製造ライン サービス
技術開発
一人ひとりが活躍出来る会社です
一緒に働ける方を募集しています！
事業所一覧
◎ 本社
▼ 千葉事業所（千葉県）
▼ 塩田事業所（千葉県）
▼ 新浜事業所（千葉県）
▼ 松戸事業所（千葉県）
▼ 姫路事業所（兵庫県）
▼ 水島事業所（岡山県）
▼ 福山事業所（広島県）
株式会社 メガテック
千葉県千葉市中央区問屋町1-35 千葉ポートサイドタワー26階
TEL 043-302-5201 / FAX 043-302-5207
詳しくはホームページより
（https://www.megatech.jp/）

関取経験者が異例の大役 復帰目前 関取でも弓取り!!

朝乃若 弓取り式デビュー

十両経験者で4場所連続勝ち越し中の朝乃若（28）が、春巡業で弓取り式デビューを果たした。春巡業初日となった3月31日に、三重・伊勢神宮で初披露すると、その後も九重部屋の序ノ口千代大牙と二分する形で、大役を務めた。関取経験者が弓取り式を行うのは珍しいケース。今後は再び関取に昇進して弓取り式を継続するという、さらに珍しいケースにも意欲的だ。

春巡業 拍手喝采

春巡業で各地の締めを飾る弓取り式の大役を、朝乃若が初めて務めた。堂々の弓さばきに拍手喝采。初観戦も多い巡業で、多くの人の記憶に刻まれる所作を披露した。朝乃若は「貴重な経験をさせていただいて光栄です。もっとうまくなって、いずれ本場所でも務められたら」と胸を張った。巡業部副部長の若松親方（元前頭朝乃若）から、昨年10月の秋巡業で練習するよう指示を受けていた。3月の春場所まで弓取り式を務めた、陸奥部屋の勇輝から指導を受けると、2㌔を超える弓が思いのほか体になじんだ。秋巡業中には所作を身に着けた。弓は日本相撲協会が保管しているため、巡業中以外は触れることができず、これまで弓取り式を務めた力士の動画を見て勉強。昨年12月の冬巡業で、約2カ月ぶりに弓を手に所作を披露すると、勇輝から「合格」のお墨付きが出て、準備は整った。

ただ春巡業での弓取り式デビューは予想外の早さだった。勇輝が春場所限りで引退。もう1人、本場所の弓取り式を務める聡ノ富士は、相撲教習所の指導役などもあって、巡業には帯同しないと決まっていた。朝乃若は「勇輝さんが引退するとは、全然知らなかった。『ということはオレ？』という感じで、急きょ務めることになった」と、笑いながら舞台裏を明かした。春巡業では、けがで番付を落としていた同期の千代大牙と、半々で大役を務めた。

難しい東の所作

弓取り式は、結びの一番で勝った力士と同じ東西から土俵に上がる。所作も東西どちらから土俵に上がるかによって、左右対称の動きが求められる。利き腕の影響もあり「まだ東から上がった時は難しい」と課題を自覚、精進している。

関取経験者が弓取り式を務めるのは、非常に珍しいケースだ。現在は4場所連続勝ち越し中で、関取復帰も目前。「関取で弓取りを目指します。あと、嫁取りも」と笑う。本場所で弓取り式を務めるのは、横綱、大関が在籍する部屋の力士というのが一般的。「朝乃山関に頑張って大関に戻ってもらわないと」と話し、また笑顔を見せた。高砂部屋のムードメーカーが、一段とファンに愛される特技を、今後も磨き続ける。

指導役の勇輝が春場所限りで引退「ということはオレ？」

急きょ同期と半々に務めることに

春巡業から弓取り式を務める朝乃若。堂々の弓さばきに、観客は拍手喝采だった

高砂雑話～その17 高砂部屋から生まれた『大相撲の社会学』その2～

部屋に初めて風呂が付いたのは昭和35年

5つの一門中 最古参

『大相撲の社会学』（写真）の3章は「相撲部屋の一門関係」です。そもそも師匠と弟子が生活を共にする共同体としての相撲部屋が形成されたのは江戸文政（1818～1829）の頃のようですが、藩のお抱え力士になると藩邸に住み、部屋よりも藩の意向が優先されていました。明治維新以降、藩のお抱えが解かれ部屋に戻った力士達は年二回の本場所のみでは生活できず、経済的自立のため地方巡業に出るようになり、巡業を成立させるために集まった集団が"一門"であったといいます。それ故、機能集団としての一門が発生したのは明治以降で、昭和61年（1986）の執筆当時にあった5つの一門（高砂、出羽海、立浪、伊勢ケ浜、二所ノ関、時津風）の中で一番歴史が古いのが"高砂一門"だと紹介されています（高砂は明治11年の初代高砂～、出羽は明治末の横綱常陸山～、伊勢ケ浜は昭和初期に活躍した関脇清瀬川～、二所は昭和初期の横綱玉錦～、時津風は戦前の横綱双葉山～）。

力士の人生経歴も調査

また、初代高砂が本所緑町3丁目の津軽藩中屋敷跡に部屋を建てたのは明治17年（1884）だとも記されていて、それ以前は、別の資料によると、本所米沢町（現東日橋）の空き地を借りて土俵を築いていたと紹介されています（それ以前は、全員銭湯通い）。

4章は「相撲社会の変動」と題して、江戸時代から昭和61年までの力士のライフコース（人生経歴）が調査されています。大きく違うのが初土俵年齢で、江戸から明治期にかけては21～22歳だったのが、昭和に入ると15～17歳と若年化したことです。明治時代までは各地方で相撲団が形成され、その中から選ばれた者が大相撲に入門していたのが、明治以降各地方の相撲団が衰退し、相撲部屋が独自で力士を養成しなければならなくなったためとされています。そういう意味では、学生相撲出身者が圧倒的に増えた現在の大相撲界は、江戸・明治期の相撲界に近いというのかも知れません。結章では、現代では崩壊にひんしている、家制度」が相撲部屋の共同生活の根幹を成していて、師匠という家長の元、子どもを養育するように新弟子を育成し、同族としての一門を形成し、部屋（家）を存続させていくという伝統を維持してきたといいます。

後援会入会募集中

多くの方に応援して頂けます様、師弟一丸となって精進しています。後援会に入会頂き高砂部屋をますますお盛り上げて頂きますようお願い申し上げます。

【小結会員】年会費 1万円 新番付、高砂部屋新聞、カレンダー送付

【関脇会員】年会費 5万円 新番付、高砂部屋新聞、カレンダー送付、記念品の贈呈、浴衣地の配布

【大関会員】年会費 10万円 新番付、高砂部屋新聞、カレンダー送付、記念品の贈呈、浴衣地の配布、たまり席2枚ご招待（年1場所）

【横綱会員】年会費 20万円 新番付、高砂部屋新聞、カレンダー送付、記念品の贈呈、浴衣地の配布、升席（4名分）ご招待（年1場所）

※その他会員に稽古見学とちゃんこ会食、千秋楽祝賀会、激励会のご案内があります。

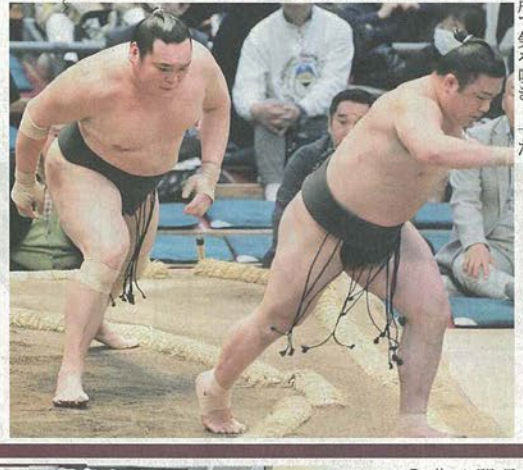
入会のお問い合わせは下記事務局まで。

後援会事務局 東京都墨田区横綱3―5―4 高砂部屋内
担当 松田、木村悟志
takasago-info@takasagobeya.com
☎080―8761―8858
HPURL→takasagobeya.com
部屋twitterアカウント→@takasagobeya_8

温厚一変気迫 四股効果 5勝2敗 朝興貴

兵庫・高砂市出身で、東幕下40枚目の朝興貴（33）がご当所で気を吐き、5勝2敗の好成績を収めた。無傷の4連勝で早々に勝ち越し。場所前の稽古は、これまで以上に四股を踏み「土台がしっかりしたことで、相手に力が伝わるようになった」と、持ち前の回転の速い突っ張りで次々と白星を重ねた。五、六番相撲は連敗したが、七番相撲を制して嫌な流れを断ち切り、心機一転、夏場所に臨む。

温和な性格だが、春場所は気迫のこもった取り口が目立った。「相手がギラギラしていると、『こっちも気合が入る』と、気持ちが前面に出て突っかける場面もあった。自身も驚くような一面が出るだけに「やっぱり、本場所の土俵は楽しい」と振り返った。取り口は若々しいが、夏場所は「まずは勝ち越し」と、ベテランらしく堅実な目標を掲げていた。



千秋楽、朝興貴（左）は押し出しで麒麟龍を破る

6勝1敗自信 年内十両宣言 朝白龍

2場所連続で3勝4敗と負け越していた、東幕下27枚目の朝白龍（25）が、3場所ぶりの勝ち越しを6勝1敗の大勝ちで飾った。無傷の5連勝で迎えた六番相撲の風賢央戦は「幕下優勝を意識して、緊張してしまった」と、硬さが出て寄り切られた。その相手が勢いに乗って全勝優勝。夏場所の新十両昇進を決めた。そんな姿に触発され、朝白龍は「今年中に絶対、十両に上がります」と力説した。

同じ幕下27枚目だった、昨年秋場所も6勝1敗だった。そこから幕下上位の壁に阻まれたが、最近は積極的に朝乃山、朝紅龍の関取2人に胸を借り「強い人と稽古して自信がついた」。春場所では同い年の尊富士が幕内優勝し「刺激になった」という。来場所は全勝優勝で新十両昇進が確実な番付。年内十両の目標の、大幅繰り上げを目指す。

13日目、日翔志（手前）を押し出しで破る朝白龍

伊勢神宮皮切り春巡業

朝乃山ら参加

春巡業が3月31日の三重・伊勢神宮を皮切りに東海、関西、北陸、関東地方など20会場で開催された。高砂部屋からは師匠の高砂親方（元関脇朝赤龍）、巡業部副部長の若松親方（元前頭朝乃若）、朝乃山、朝紅龍、朝乃若、朝翔、朝大洞、朝天舞、朝東が参加し各地をまわった。

尼崎・相撲料理奄美富士 こだわりのダシ美味ちゃんこ

高砂人

お店の大将は元奄美富士、島田久元さん（63）。その名の通り、第46代横綱朝潮の5代目高砂親方と同郷。鹿児島県徳之島出身で1976年（昭51）に、その5代目の元に入門し活躍。12年間の力士生活後に引退。高砂部屋秘伝のちゃんこ鍋を広めようと、尼崎の地で『相撲料理奄美富士』を開いて35年。常連さんや3月大阪場所の時期は、多くの相撲関係者でにぎわっております。ダシにこだわったおいしいちゃんこ鍋と、大将のあたたかい相撲談義。お近くにお越しの際はぜひ！

◆相撲料理奄美富士 兵庫県尼崎市塚口町3の38の59 問い合わせは☎06・6424・13322 ホームページ＝https://www.amamifuji.com/shop

「元奄美富士の島田久元さんが尼崎で構える「相撲料理奄美富士」

2～4月差し入れ御礼

北海道・札幌市 相蘇尚子様 お菓子
富山・富山市 あおき整骨院 青木大輔様 飲料
青山千枝子様 赤川和生様 缶ビール
大阪・大阪市 浅井輝雄様 たまご
大阪・大阪市 味心その田・なごみ心花の岡様 瓶ビール、お茶
愛知・稲沢市 阿部文枝様 お米
大阪・大阪市 雨宮まき様 お菓子
兵庫・神戸市 荒堀善文様 清酒
山梨・甲府市
大阪・池田市
富山・富山市
大阪・大阪市 アルペンリハビレッジ様 お米
大阪・大阪市 居酒屋正起屋 食品
大阪・大阪市 石田修様 池原正也様
大阪・大阪市 泉本俊成様 南豊様 お米
大阪・大阪市 ブリ、鯛
愛知・名古屋市 市川公子様 コーラ
兵庫・八尾市 伊藤美加様 若ごぼう
兵庫・神戸市 伊藤幸広様 お茶
奈良・天理市 乾三郎様 芋谷裕之様
大阪・大阪市 お茶、ジンジャーエール、りんごジュース、チーズケーキ 肉
岐阜・養老町 岩崎浩基様 おかき
大阪・交野市 岩瀬省貴様 ハム
福岡・田川市 牛島弥江様 お茶
宇都宮市康代様
財賓温泉水
兵庫・西宮市 越智健二様 海苔、梅干し
大江麻由様 大熊浩様 お茶、水
兵庫・尼崎市 太田博之様
愛知・名古屋市 おがわ株式会社様 海苔
愛知・名古屋市 スポーツ飲料
大阪・門真市 株式会社伊藤園 門真支店 越智和明様 お茶
大阪・東大阪市 越智優子様 ケーキ
東京・大田区 鏡淳様 乳酸菌飲料
愛知・岡崎市 勝田好広様 どら焼き
加藤様 食パン、まんじゅう
大阪・大阪市 門田江平様 お菓子
大阪・東大阪市 金本圭司様
株式会社伊藤園様 どら焼き
株式会社コノミヤ様 お茶
大阪・大阪市 株式会社光陽社 お米
戸田様 精肉
北海道・北斗市 田山産業運輸様
大阪・大阪市 株式会社 食品
大阪・大阪市 株式会社百点様 豚まん
株式会社マルナカ製作所様 缶ビール
千葉・千葉市 鎌滝津江子様 落花生
雁屋町会様 お菓子
大阪・堺市 金仁志様 豚まん、コーラ
大阪・大阪市 久成寺様 たまご
静岡・富士市 ケーキ、野菜、日用品、食品類
コアレックス信栄株式会社様
ティッシュ、トイレットペーパー、ハンドタオル
公益財団法人千趣留学生奨学財団 堀
日埼二様 お心遣い
公益財団法人日本相撲協会評議員 小塚一様 カップ麺
埼玉・さいたま市 斉藤伸一様
埼玉・さいたま市 豚まん
大阪・大阪市 酒井理江様 カップ麺
兵庫・神戸市 坂田憲重様 お茶
埼玉・春日部市 佐々木康進様 たまご
大阪・堺市 佐藤喜裕様
カップ麺、焼酎、肉
東京・目黒区 佐野いつみ様 焼菓子
大阪・大阪市 嶋川健三様 調理用品
兵庫・尼崎市 相撲料理奄美富士 お米
大阪・堺市 島田久元様 麺
東京・千代田区 下澤吉雄様 パン
大阪・堺市 霜月浩様 麺
三重・桑名市 新開広嗣様 たまご
奈良・生駒市 信田健一様 お茶
大阪・四条畷市 杉原信行様 お菓子
愛知・岡崎市 鈴木様 お菓子
大阪・大阪市 曽恵美様 賢太様 お菓子
石川・羽咋市 キムチ、チャプチェ
富山・富山市 よし子様 豚ロースブロック
富山・富山市 高辻浩司様 洋菓子
大阪・大阪市 髙橋克典様 里歌様 お菓子
東京・目黒区 みかん、いちご
東京・千代田区 武井真喜子様 クッキー
京都・京都市 武田政夫様
京都・京都市 和菓子、お菓子
奈良・奈良市 武本秀雄様
大阪・大東市 田中啓子様 たまご、お菓子
田中産業様 お餅、おかき
大阪・大阪市 田中正樹様 肉、麺
富山・大阪市 谷口正志様 米、麺

東京朝乃山後援会様 飲料
大阪・大阪市 椿原健一様 お茶、お菓子
東京水見会 加古川市 中西克之様 お茶、お菓子
兵庫・加古川市 中尾佑平様 肉
大阪・堺市 浅井真友様 お菓子
高知・室戸市 中西幸子様 お菓子
大阪・大阪市 新見相子様 プリ
大阪・堺市 長岡友久様
大阪・大阪市 お菓子、佃煮、ちりめん、ハムカツ、コロッケ、パン
宮本義英様
愛知・弥富市 布木真司様 鶏肉
大阪・岬町 服部由松様 野菜
富山・富山市 早坂みゆき様 牛乳
大阪・大阪市 村井孝郎様 パン
愛知・岡崎市 村上栄次様 お茶
大阪・大阪市 廣石英利奈様 お茶
大阪・豊中市 チョコ菓子、カステラ
神奈川・横浜市 藤井薫様 お菓子
藤川真美様
藤澤宏樹様 お菓子、パン
大阪・大阪市 和菓子
大阪・大阪市 ペニーレーン
大阪・大阪市 たまご、にんじん
ホテルニューオータニ総支配人 吉田拓也様 ウイスキー
大阪・大阪市 松下和雄様 コーラ
大阪・大阪市 缶ビール、ハイボール
水本恵津子様 ラスク
兵庫・明石市 溝口雅行様 お茶
京都・京都市 宮本義則様 お茶
大阪・大阪市 村上栄次様 お茶
石川・金沢市 村瀬義彦様 餃子
東京・青森市 青森ケーキ 筋子
愛知・一宮市 室伏正江様 メロン
千葉・成田市 森口勝様 カップ麺
福岡・直方市 森田忠子様 豚モツ
大阪・羽曳野市 森達也様 焼き鳥
兵庫・神戸市 八木裕文様
大阪・茨木市 お寿司、お心遣い
福島・富岡町 矢内隆久様
宮城・仙台市 村上英之様
福島・郡山市 鈴木様 ケーキ
大阪・岬町 山上英之様 ドーナツ
大阪・大阪市 山口日奈詩様 キムチ
大阪・大阪市 山下和寿様 お米
大阪・大阪市 山田颯様
大阪・大阪市 森式会社昌月堂
大阪・茨木市 有限会社己様 ケーキ
大阪・茨木市 有限会社オールワーク ケーキ、ギョーザ
光岡様 ケーキ、ギョーザ
青森・鶴田町 有限会社のづい興業様 りんご
大阪・大阪市 ヨコタモータース様 清酒
大分・大分市 吉岡賢彰様 干し椎茸、飴
茨城・取手市 吉田会計事務所様 納豆
大阪・大阪市 米虫隆貴様 コロッケ
富山・砺波市 ラウンジひろみ様 お心遣い
琉大琉友会様 缶ビール、お茶、缶チューハイ、炭酸水
大阪・大阪市 渡辺志津子様 ジュース
大阪・大阪市 エナジードリンク
和田様 チーズケーキ、いちご大福
大阪・大阪市 Y&A様 ケーキ
大阪・大阪市 アイスクリーム、冷凍食品、いちご、缶ビール、お菓子
東京・杉並区 飯田道子様 生花、お菓子
大阪・大阪市 株式会社平成スチール 肉
浜中正博様 豚肉、魚
三重・志摩市 有留みち子様 カツオ
和歌山・和歌山市 大江麻由様
茨城・潮来市 しらす、つくだ煮、梅干し
北海道・札幌市 木村忠義様 タケノコ
月下カンボジアに土俵を作る会 同様 カニ
東京・足立区 澤浦正様 水、お茶、お心遣い
竹本三奈様 お菓子
東京・江戸川区 蓮見晃一様 肉
東京・渋谷区 マリコ歯科クリニック
レンタルのニッケン様 ようかん
東京・東久留米市 株式会社 カレーパン
難波ちづる様 ササキミート 佐々木龍之様 肉
埼玉・春日部市 佐々木康進様 お菓子
東京・品川区 畑禁庄三郎様 お保様 いちご
高知・室戸市 長岡友久様 たまご、プリ